

新型コロナウイルス感染症の対策強化を求める緊急要望書

新型コロナウイルス感染症対策として、国の緊急事態宣言が解除されてから二ヶ月が経過しましたが、首都圏及び全国の感染者数が急増しております。夏期休暇中の帰省や旅行等による感染拡大が懸念されており、本市におきましても更なる感染防止と新しい生活様式を市民や事業者に定着させる必要があることから、左記の項目について対策を講じられるよう、緊急要望いたします。

記

- 一、 PCR検査の拡充に向け、体制の強化
 - (一) PCR検査可能な医療機関の拡充と支援
 - (二) クラスターが発生した場合に集団検査可能なPCR検査スポットの設置
 - (三) 感染リスクの高い医療・介護・保育施設の従事者やその家族及び利用者が優先的にPCR検査を受けられる体制づくり
- 二、 保健所の相談体制の更なる強化
- 三、 妊産婦の支援
 - (一) 不安解消のためにPCR検査の支援
 - (二) 妊産婦検診など通院に伴う交通費の支援
 - (三) 四月二十八日以降に出産された新生児特別給付金の導入
- 四、 感染軽症患者・無症状者の自宅療養時の支援
 - (一) パルスオキシメーターの配置
 - (二) 同居の濃厚接触者を含めた食事やゴミ出し等の生活支援
- 五、 小中学校における支援の強化
 - (一) 消毒作業等の教員の負担軽減のための体制強化
 - (二) 今後の感染拡大を想定したオンライン学習の早期導入
 - (三) オンライン学習に対応した各家庭のネット環境の早期支援

令和二年 八月十九日

公明党川口市議会議員団 団長 大関 修克

川口市長 奥ノ木 信夫 様